

ひらめきウォーク

# 吾妻山の菜の花ウォーク

2011年1月22日(土) 快晴 17000歩 10.5km

コース 大磯駅→鳴立庵→藤村藤村旧宅→大磯郷土資料館→城山公園→六所神社→徳富蘇峰記念館→吾妻山公園→二宮駅

参加者 平嶋(L) 大平(コース案内) 仲 八巻 田村夫妻 鈴木ノ 常盤 平野 栗本 山浦 熊島  
(レポート 写真 田村 編集・文 大平)



鳴立庵にて



松並木を横に東海道を歩く



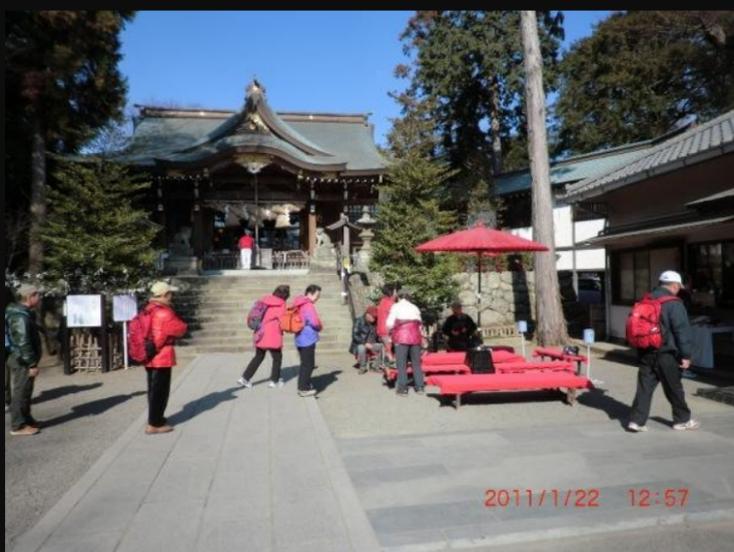
城山公園での昼食風景



東海道線に沿ってしばらく歩きます



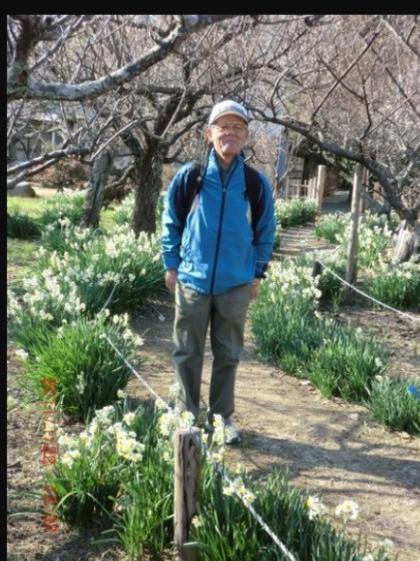
六所神社



徳富蘇峰記念館の梅園にて



水仙が満開でした



吾妻山の300階段 大汗をかきました



吾妻山の菜の花





マニアの方に全員写真を撮ってもらいました



吉野会長から吾妻山の菜の花が見ごろだというウォークを薦められた平嶋リーダーが急遽ひらめきウォークを企画し、天気予報を見て1月22日に設定されました。

朝方はまだ寒い大磯駅に12名が集合し、まず鳴立庵に向かいました。普通は読めないこの名前を博学の平嶋さんが”しぎたつあん”と解説。句会所として古くから句会が開催されたということで句碑があちこちにある落ち着いた趣のある邸宅で、大磯町の目玉の名所でもあります。次に藤村旧宅で藤村が臨終を迎えた旧宅に寄る。そこからは東海道線沿いにのんびり歩き城山公園にある大磯郷土資料館に立ち寄りしました。ここでは大磯の歴史を勉強してもらいました。ここ城山公園は三井家の別荘だったもので歩ききれないほど広い庭でした。この公園の展望台の周りの日当たりの良いところで昼食でした。午後は以前訪れた六所神社ついで徳富蘇峰記念館に寄り最後に本日のメイン吾妻山公園に行きました。蘇峰記念館は本日休館でしたが、となりに梅園があり、そこは梅の花はまだですが水仙が丁度見ごろで強い香りを漂わせており、のどかな日向でのんびりし、なかなか皆さん腰をあげようとしませんでした。吾妻山公園入り口の二宮駅前では菜の花まつりの最中ということで大勢の人がでで混雑していました。300段という階段を登りさらにもうひと登りして展望台まで登ると見えました黄色の菜の花が。展望台の石垣を風避けにして、シートを広げ車座になって、途中で調達したつまみをさかなにして自称“水”を飲み景色を眺めます。春のような陽気の中で、富士山は見えませんでした。春がすみのかかった、菜の花と相模湾の景色と箱根の山々と目の前の菜の花を十分に堪能いたしました。

ひらめきは天気予報を見ての設定ですので、見ごろと天気だけはOKなので、その点は有利ですが衆知させる方法と予定が前々から立てられないのが欠点です。

今回のウォークでの初めての試みは下見無しで、GOOGLE MAPでコースを机上で作成し、その地図に沿って初めての道を案内して歩きましたが、ほぼコースどおりに歩くことができました。また距離も地図上での自動計算値10.5KMで誤差はあってプラスマイナス5%の範囲に入っていました。最近のウォークで予定距離と実際ウォークでの距離の乖離が大きい場合がありますが、この方法で事前にコースを作成することで予定距離と実際の距離の乖離を少なくすることができますので、リーダーの方活用されることを推奨いたします。